

つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こどもも園つみきとして大切にしたいことや、こどもの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

子どもたちの視線の先を知る

NO.45



先日の厚真神社秋季例大祭の神輿行脚でのこと。子どもたちの会話では、「天狗が来るらしいよ」「怖い～」「天狗って何?」といった話が飛び交っていました。太鼓の音が近づいてくると、怖いけど、見てみたい。柵はこういう時、子どもたちの思考のなかで、自分たちを守ってくれるバリケードとして安心できる存在なんだろうなと感じました。

天狗を発見！
紅い顔・長い鼻・白いヒゲ
“とっても怖そう・・・”と思ったけど、手を振ってくれてちょっとイメージ変わったかも・・・。



大人の人が御神輿を担ぐ姿を見ることが珍しかったようで、子どもたちはこの後、御神輿の掛け声を真似していました。



食べてみようかな！

ともいきの里の利用者さんが収穫し、いただいたカボチャを子どもたちの前で焼きました！「おいしそう!」「どんな味かな?」と食べたい子は自分たちでよそって食べました。“カボチャを食べたい”と思う根底に、ともいきの里の利用者さんとの交流、形を変えて、目の前で焼いている匂いや音を感じることも「おいしそう!」のきっかけとなっています。



フワフワしてる！



つみきのくらしをのぞいてみませんか？【秋】について

昨年度、『つみきのくらしをのぞいてみませんか?』を夜に開催していましたが、皆さんがお忙しい時間帯で、参加しづらいということもあったのかと思います。

そこで、今回は試験的に11月11日・12日・13日の保育参観後11時～開催します。園での子どもたちの姿や遊びの様子などを動画で紹介しながら、参加者同士の交流の機会になれば・・・と考えています。ぜひ、ご参加ください！（詳細は11月にお知らせします）

